

令和6年度 第2回名古屋市人権施策の推進にかかる有識者懇談会

○日 時 令和6年8月22日（木） 午後3時00分～午後3時45分

○会 場 名古屋市役所西庁舎12階 市長部局入札室

○出席者 名古屋市人権施策の推進にかかる有識者懇談会構成員5名

○議事概要（構成員からの主な意見等）

（1）なごや人権施策基本方針における令和5年度事業実績について

- ・「高齢者向け賃貸住宅の供給促進」について、高齢者を含めた多様な人が借りられるような仕組みになるとよい。
- ・「虐待発生予防等のための保護者支援事業」について、受講済者数が少ないことから、対象者へアプローチする仕組みをしっかりと検討してもらいたい。
- ・PTAや乳幼児健診など、保護者に対して直接呼びかけたり、虐待をするかもしれないという自覚のない人へのアプローチとして、乳幼児健診へ来られない方などを対象に含められたりするとよいのではないだろうか。

（2）人権についてのアンケート調査（案）について

- ・北朝鮮拉致被害者の人権について、他都市では意識調査の項目としているところもあるので、項目として追加することができるとよい。
- ・性的マイノリティに関して「さまざまな人権」に含まれているが、LGBT理解増進法が施行されるなど世論の関心が高いため、主要項目に位置付けるべきではないか。
- ・犯罪被害者だけでなく、加害者家族の人権問題についても考える余地があるのではないか。
- ・南海トラフ地震などが発生した際の差別などの問題に対して、参考になるような設問を加えられるとよい。
- ・企業における人権に対する取り組みについての設問などを設けて、企業が積極的に人権へ取り組んでもらえるような啓発的な設問を考えられるとよいと思う。また、取引先企業への人権への配慮や消費者が人権を尊重している企業の商品の購買意欲について尋ねられる設問があってもよい。

（3）その他（報告事項）

- ・映画会について、出演者や監督を招くことで参加者の増加につながらないだろうか。
- ・メジャーな作品だけでなく人権のメッセージ性のある作品を選出してみても良いのではないか。